

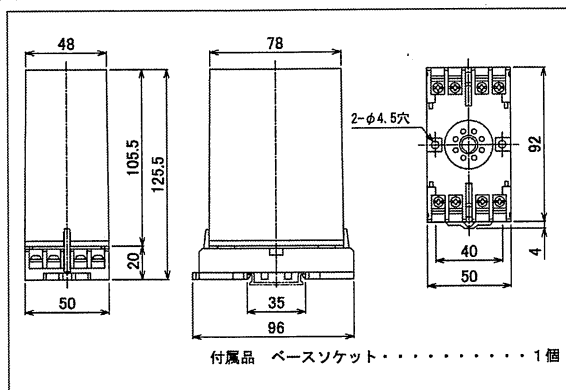
取扱説明書

WOP-DB
WVP-DBA
WVP-DBR

ディストリビュータ 開平付ディストリビュータ SIGNAL DISTRIBUTOR

watanabe製品をご愛顧いただきありがとうございます。
ご希望通りの仕様であるか、前面ラベルの表示事項をお確かめの上、この説明書にそってご活用下さい。本品は、厳重な品質管理基準にもとづいて製造・検査されておりますので、ご満足いただけるものと信じております。万一、輸送上の破損等で不都合がございましたら、なるべく早く弊社またはお買い上げいただいた販売店までご連絡下さいますようお願い申し上げます。

外形寸法図

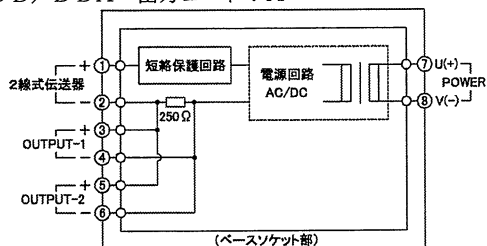


1. 概要

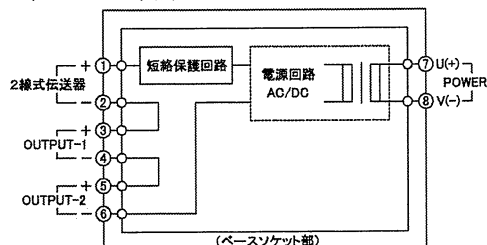
本器は、計装用のDC 4～20 mA統一信号による2線式信号伝送用の信号分配器です。尚、DBRタイプは開平演算機能をもったディストリビュータです。

2. 回路構成

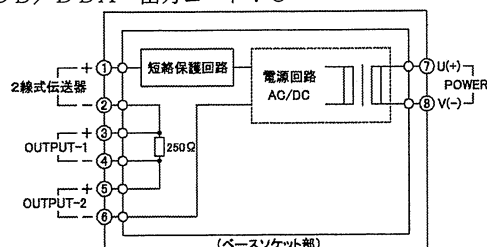
1) DB/DBA-出力コード：A



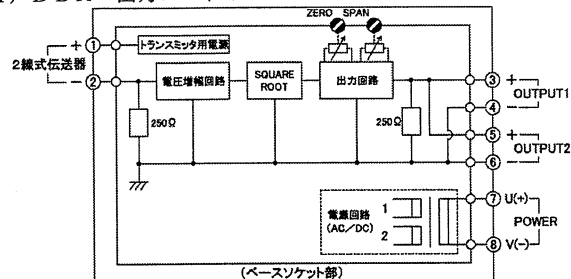
2) DB/DBA-出力コード：B



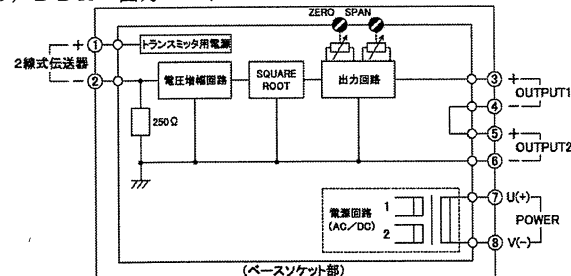
3) DB/DBA-出力コード：C



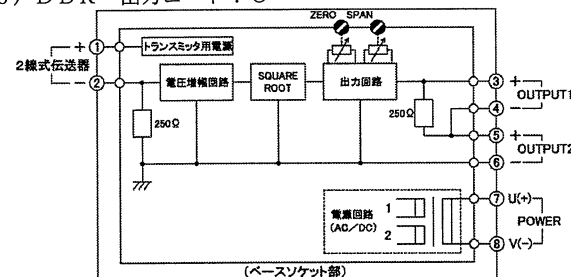
4) DBR-出力コード：A



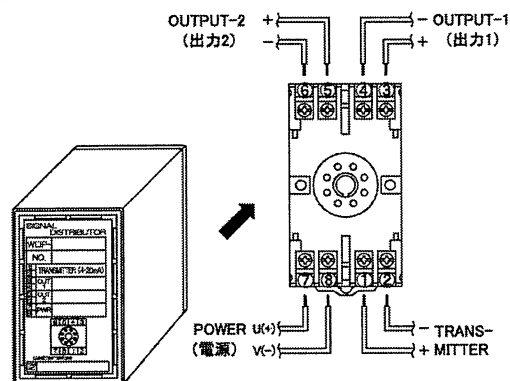
5) DBR-出力コード：B



6) DBR-出力コード：C



3. 接続方法



端子番号	記号	内容
1	INPUT	+
2	(TRANSMITTER)	-
3	OUTPUT-1	+
4		-
5	OUTPUT-2	+
6		-
7	POWER	U(+)
8		V(-)

◎出力一覧

出力信号コード	OUTPUT-1 ③-④番端子	OUTPUT-2 ⑤-⑥番端子
A	DC 1～5 V	DC 1～5 V
B	DC 4～20 mA	DC 4～20 mA
C	DC 1～5 V	DC 4～20 mA

注意1 電流出力形(出力コードB)

OUTPUT-1、OUTPUT-2の出力端子で、使用しない端子は短絡してください。

注意2 電圧・電流出力形(出力コードC)

OUTPUT-2の出力端子を使用しない場合は、端子を短絡してください。

4. ゼロ及びスパンの調整方法 (WVP-DBR)

本器は出荷時に校正済みですから、製作仕様通りに御使用になる限りでは、ゼロ(ZERO)及びスパン(SPAN)の各トリマを操作する必要はありません。接続機器との整合、又は、定期校正が必要になった場合は、下記の要領で調整してください。

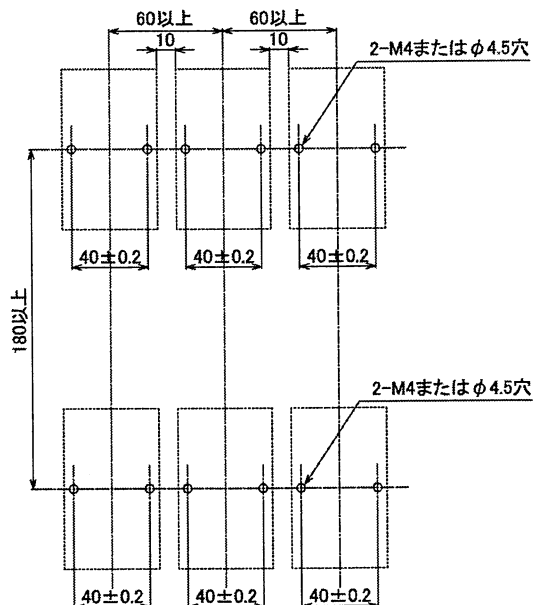
ただし、校正の場合は、本器の許容差の 10 倍以上の確度を有する信号源(標準電圧、電流発生器など)及び測定器(電圧計・電流計)を使用し、電源投入後 30 分以上経過してから行ってください。

ゼロとスパンの調整範囲は、約 $\pm 20\%$ fsとなっており、多回転トリマが実装されております。なお、多回転トリマには、ストップがありませんのでご注意ください。

- 1) ゼロ調整: 入力端子に入力範囲の最小値を入力しこの時の出力信号が出力範囲の最小値になる様にゼロトリマを回して合わせてください。
- 2) スパン調整: 入力端子に入力範囲の最大値を入力しこの時の出力信号が出力範囲の最大値になる様にスパントリマを回して合わせてください。

5. 取付寸法

●据置取付の穴加工寸法図



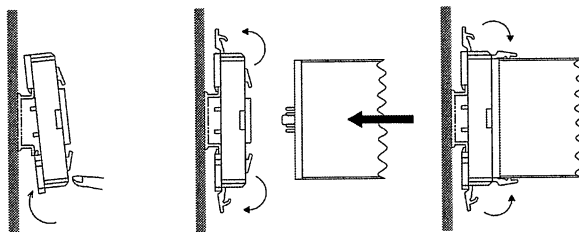
●集合取付要領

周囲温度の上昇を防ぐため、上図のように間隔を空けて取り付けてください。

6. DINレールとの着脱方法

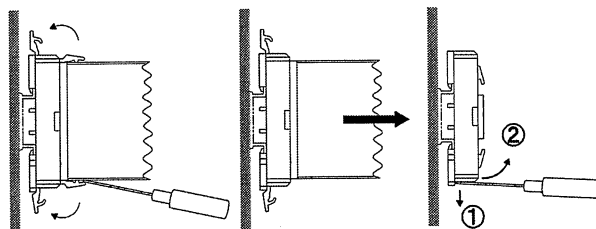
●DINレールへの取付方法

- ①ソケット表面の文字が正しく読める方向に取り付けてください。底面上部の爪をレールに引っかけて矢印の方向に軽く押し込んでください。
- ②フックを外側に上げてから本体をまっすぐソケットに差し込んでください。
- ③フックをかけて固定してください。



●取り外し方法

- ①両側のフックを外してください。
- ②本体をまっすぐに引き抜いてください。
- ③ソケットを外すにはスライダの溝にドライバを差し込んで、矢印の方向に引きながらソケットの下部を手前に引いて外してください。



7. ご注意事項

- 1) 取り扱いについて
本体部をソケットから取りはずし、または、取り付ける時は危険防止のため必ず、電源及び入力信号を遮断してください。
- 2) 設置について
A. 塵埃・金属粉などの多い所に設置する場合は、防塵設計の筐体に収容し、放熱対策を施してください。
B. 振動、衝撃は故障の原因となる事がありますので、極力避けてください。
- 3) 配線について
A. 電源ライン、入力信号ライン、出力信号ラインの配線は、ノイズ発生源、リレー駆動ライン、高周波ラインの近くに配線しないでください。
B. ノイズが重畳しているラインと共に結束したり、同一ダクト内に収納することは避けてください。
C. 本器は電源投入と同時に計測可能となりますが、全ての性能を満足するには 30 分間の通電を要します。

8. 保証について

本品の保証期間は納入後 1 年です。この期間内に通常の使用条件下で故障が発生した場合は、なるべく早く弊社またはお買い上げいただいた販売店へご連絡下さい。

弊社に引き取って無償にて修理を行うか、新品と交換させていただきます。なお、分解・改造及び通常でない状態でのご使用に対する責任はご容赦いただきます。